

特定非営利活動法人日本顎咬合学会
2015年度 九州・沖縄支部 沖縄県主催認定教育研修会

開催日時 : 2016年2月28日(日) 9:30~13:00

開催会場 : 沖縄県市町村自治会館 4F 中会議室

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37

TEL 098-862-8181

講演内容 : テーマ 「症例に応じたインプラントの選択」

講師 林 揚春 先生(東京都新宿区開業)

参加申込 : 申込書により、下記宛に FAX でお申込みください。

FAX 098-860-7555

TEL 098-860-7776 (窓口:泊ヒルズ歯科・糸数)

申込締切 : 2016年2月26日(金)

参加費 : 学会認定医・指導医は無料

それ以外の会員は 2,000 円

~~~~~  
切らずにこのまま申込先へ FAX してください(期限厳守)

**九州・沖縄支部沖縄県主催認定教育研修会 参加申込書**

2月28日(日)の認定研修会に参加申込みをいたします

※ 同一施設から複数参加の場合は用紙をコピーしてお申込みください。

|                                                                                                                                            |       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 氏名                                                                                                                                         | 連絡先住所 |
| 会員 ID                                                                                                                                      | TEL   |
| 医院名                                                                                                                                        | Mail  |
| <input type="checkbox"/> 認定医 <input type="checkbox"/> 指導医 <input type="checkbox"/> 未認定医 <input type="checkbox"/> 認定歯科衛生士    (該当に✓を入れてください) |       |

FAX 送信先 098-860-7555 (泊ヒルズ歯科)

## 「症例に応じたインプラントの選択」

林 揚春 先生

(東京都新宿区開業)



【略歴】 1979年 日本大学松戸歯学部卒業  
1979～1983年 国際デンタルアカデミー勤務  
1983～1985年 河津歯科医院勤務  
1986年 優ビル歯科医院開業

【現在】 医療法人社団秀飛会理事長  
日本顎咬合学会指導医  
日本大学客員教授  
日本大学松戸歯学部口腔インプラント科所属  
日本口腔インプラント学会会員  
ジンマードENTALインプラント公認インストラクター  
ICOI (国際インプラント学会) 指導医  
朝日大学、明海大学卒業後研修講師

インプラント治療は歯科医療の中でも欠かすことのできない治療方法としてその存在感を増してきた。国内でも多くのインプラントシステムが販売されており、それぞれのシステムがあたかもすべてのインプラント臨床に有効であるかのようなプロモーションを展開している。その結果、システム間にどのような違いがあり、その違いがインプラント臨床においてどのような治療結果を導くのかということ客観的に判断できる情報は意外と少ない。また、メーカーサイドの情報はインプラントの埋入操作や補綴方法、骨内安定性などの局所的なメリットを説明していることが多く、インプラント治療の本来の存在意義でもある患者に与えることのできる全人的な恩恵については学ぶことができない。

今回、各症例において使用したインプラントの表面性状、形状、アバットメント連結維持機構の違いと注意点について考察する。